



平成28年11月1日発行

五小だより

11月号

ホームページURL <http://www.kodaira.ed.jp/05kodaira>

小平市立小平第五小学校

メールアドレス

gakkou@05.kodaira.ed.jp

「愛情貯金」

校長 村松 守夫

私は、自分の子供たちから「お父さんは短気だ!」とよく言われます。自分ではそうでもないと思うのですが、3人の子供たちが口をそろえて言うので、きっとそうなのでしょう。

そう言えば、子供たちが高校生のときは、よく対決していました。人として許せないことは、これでもかこれでもかと叱った覚えがあります。家内はいつも心配して見ていましたが、私にはこれくらいでは親子関係は崩れないという自信がありました。生まれたときから小学生時代、そして高校生になるまで、親としてそれなりに愛情をかけてきたからです。

叱ったあとは、私も言い過ぎだったかなと思うときもありましたが、子供たちは反省して自分の行動を修正していました。今は3人とも社会人・大学生になっているので、叱ることは少なくなりました。(でも、ときどき爆発していますが、、、)

さて、愛情貯金という考え方があります。みなさんも、どこかで聞いたことがあるのでしょうか。

私たちは子どもを育てながら、その子の心の中に、たくさんの愛情を貯金として積み立てていきます。子どもが小さなころは、本気で対決するような内容はほとんどありません。ですから、かけた愛情はほとんどすべてが貯蓄に回されます。

しかし大きくなるとそうはいきません。怒鳴ったり、頭から湯気が出るくらい本気で叱ったりします。そのように対決し、戦わなければならないときが必ずでてきます。叱った親も叱られた子もお互いに辛く厳しい、そんな瞬間です。そのときに積み立てられた愛情貯金の一部が、一気に吐き出されます、使われます。100万や200万にもなるような愛情貯金が、大きく取り崩されます。それで愛情貯金がゼロになるようでは話になりません。親子関係は崩れ去り、二度と躾や子育てはできなくなります。

最初から100万円程度の貯金しかなければ、限度額を超えないよう常に小出しにしか叱れません。それでは中途半端で、意味のないものになってしまいます。

2000万、3000万といった貯蓄のある人は違います。そういう人にとって100万、200万は苦もなく取り崩せる額です。不安なく、十分に叱ることができます。多少のことでは親子関係は揺らぎません、びくともしません。

愛情貯金というのはそういうものです。逆に言えば、いざというときに心置きなく叱れるよう、その日のために巨大な貯蓄をしておく、これが愛情貯金の本来の姿です。

子どもが小学生のときにこそ、しっかりと愛情貯金を蓄えておきたいものです。(お説教じみた話になったこと、お許してください。)

11月の生活目標

すすんで仕事をしましょう。

学校での子どもたちは、掃除や給食当番、日直や学級の係活動、委員会など学年に応じた「仕事」に取り組んでいます。一人一人の自主性や責任感のもとより、互いに協力し合うことが、学校生活をみんなが気持ちよく過ごすうえで、とても大切です。2学期も後半を迎えます。意欲をもって仕事に取り組めるように指導していきます。

(生活指導部)

運動会の軌跡

天候不良のため、1日延期することになりましたが、無事運動会を開催することができました。ひとえに保護者の方々や地域の皆様のご協力のおかげだと思っております。ありがとうございました。

今年度、赤組団長を務めた矢口君と白組団長を務めた清水君に運動会の感想を聞きました。

赤組団長 6年1組 矢口 善裕

ぼくが応援団長をやったことは、自分が大声を出すとみんなも大声でかえしてくれるのがうれしいということです。結果は残念でしたが、いい運動会でした。



白組団長 6年1組 清水 海吏

ぼくが応援団長をやって1番うれしかったことは、白組が優勝したときに優勝旗を渡されたことです。優勝旗はとても重かったです。みんなの前で上手く声が出せてよかったです。



社会科見学 3年生 10月9日(金)



3年生は社会科で、1学期に五小の周りの様子、2学期に小平市の様子について学習してきました。

子どもたちにとって初めての社会科見学。バスの車窓から、「畑がある」「駅から遠いと住宅街が多い」など、よく周りの様子を観察していました。小川村を開拓するために活躍した小川九郎兵衛さんのお墓がある小川寺、古くから地元の方に親しまれる神明宮、小平市の中心である小平市役所、世界に誇る技術をもつブリヂストンを見学しました。担当の方の話を熱心に聴き、自分たちの住む町のよいところをたくさん発見することができた学習となりました。





社会科見学 4年生 10月11日(火)



4年生では、社会科の水の学習を通して、羽村取水管理事務所、羽村取水堰、小作浄水場に見学をしに行きました。

取水堰や羽村取水管理事務所では、玉川上水が造られた頃の時代背景や、取水堰の仕組みなどを学びました。

小作浄水場では、実際に職員の方に話をさせていただきました。また浄水場の見学をすることで、普段使用している水がどのようにきれいになり、自分たちの家に送られているか分かりました。子どもたちは質問をしたり、熱心にメモを取ったりして、学びや理解を深めることができました。

さくら学級 多摩特研連合運動会 10月21日(金)

3市(小平、小金井、武蔵野)合わせて10校の特別支援学級(約250名の児童)が集まり小平市総合体育館で連合運動会を行いました。学級紹介では、さくら学級のことをより多くの人に知ってもらうことができました。また、じゃんけん列車、大玉送り、台風の目などでは、他の学級の子もたちと声をかけ合いながら楽しく競技に参加できました。6年生による'ルーでは、最後まで全力を出し切り走ることができました。



学校公開週間 10月23日(日)～27日(木) たくさんのご参観をいただきありがとうございました。



11月の予定

日	曜	児童に関する行事等 (): 学年 ○: 校時	1日の時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	安全指導 委員会	5	5	5	5	6	6
2	水	花育(1)①～④	5	5	5	5	5	5
3	木	文化の日						
4	金		5	5	5	6	6	6
5	土	東京都教育の日						
6	日							
7	月		5	5	6	6	6	6
8	火		5	5	5	6	6	6
9	水	4時間授業(小中連携の日のため)	4	4	4	4	4	4
10	木	就学時健診 ★	4	4	4	4	4	4
11	金	生活科見学(1・2)	5	5	5	6	6	6
12	土	産業まつり						
13	日	産業まつり						
14	月		5	5	6	6	6	6
15	火	高齢者体験(5)③④	5	5	5	5	5	5
16	水		5	5	5	5	5	5
17	木	★	5	6	6	6	6	6
18	金	学習発表会①	5	5	5	6	6	6
19	土	学習発表会② 会場片付け(5)⑤	5	5	5	5	5	5
20	日							
21	月	振替休業日						
22	火	福祉体験(4)③④	5	5	5	5	5	5
23	水	勤労感謝の日						
24	木	車いす体験(5)③④モアレ検査(5)★	5	6	6	6	6	6
25	金	避難訓練 スピーチ講座(5)③④	5	5	5	5	5	5
26	土	少年少女マラソン大会						
27	日							
28	月		5	5	5	5	5	5
29	火	クラブ わらべ歌教室(1)①～⑤	5	5	5	6	6	6
30	水	4時間授業(校内研究授業)	4	4	4	4	4	4

★スクールカウンセラー来校日 石川 泰先生 が来校します。

小平市教育相談室の土曜電話相談

小平市教育相談室では、市立小・中学校が取り組む「ふれあい(いじめ防止強化)月間」の実施に合わせ、いじめに関する電話相談を受け付けます。どんな小さな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。

※ 来室による相談は受け付けません。

とき 11月12日(土)及び26日(土) 午前9時から午後4時30分まで

小平市教育相談室 電話 042(343)9411